

関係各位

2011年5月30日
コヴィディエン ジャパン株式会社

コヴィディエン ジャパン、日本初、コラーゲンフィルム付き半吸収性メッシュを発売開始

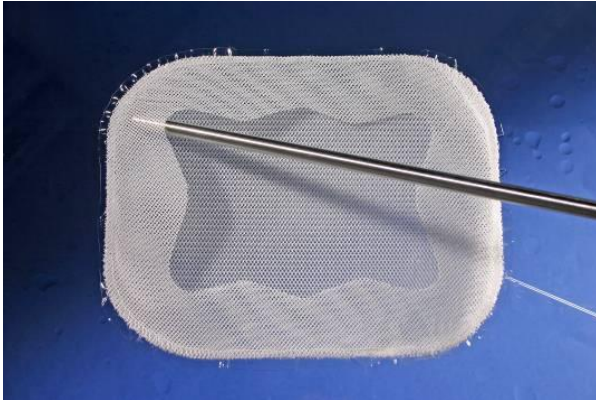
グローバルヘルスケアカンパニーである Covidien (コヴィディエン)の日本法人で、医療機器、医薬品、医薬品原料等を扱うコヴィディエン ジャパン株式会社(本社:東京都世田谷区、代表取締役社長:野田 良)は、2011年6月1日より半吸収性デュアルフェイスメッシュ、商品名「パリテックス™ コンポジット メッシュ」を発売いたします。

「パリテックス コンポジット メッシュ」は腹壁ヘルニア手術における腹膜欠損部位の補強に使用されるコラーゲンフィルム付きポリエステル繊維メッシュです。コラーゲンフィルム面を臓器側に、ポリエステルメッシュ面は腹壁側に向けて固定しますが、吸収性のコラーゲンフィルムはその後、吸収されて無くなります。最終的に患者体内に残るのはポリエステル繊維メッシュのみになります。また、タイプも以下のとおり4種類あります。

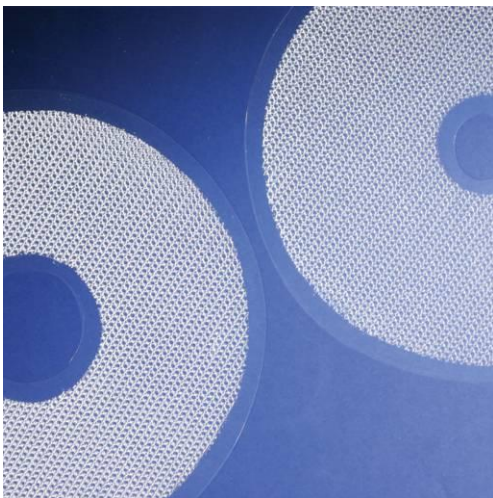
- ①腹壁癒痕ヘルニア用
- ②腹壁癒痕ヘルニア(開腹術)用
- ③傍ストーマヘルニア用
- ④食道裂孔ヘルニア用

中でも傍ストーマ、食道裂孔用に成形されたメッシュは現在国内唯一です。ヨーロッパ諸国では1999年から販売が開始されており、臨床上のエビデンスも数多く存在しています。腹壁ヘルニアの領域には新規に参入しますが、既に鼠径ヘルニア用のメッシュは販売をしており、加えて腹腔鏡下手術においてメッシュの固定に使用されるデバイスも扱っていることから、メッシュのみでなく周辺機器も含め、総合的なご提案が可能となりました。

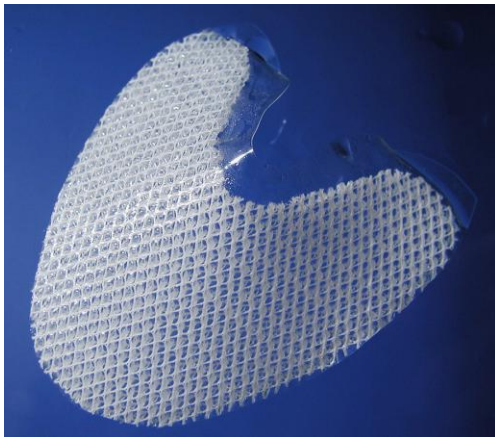
■腹壁癒痕ヘルニア(開腹術)用



■傍ストーマヘルニア用



■食道裂孔ヘルニア用



《手術時の使用操作について》

生理食塩水に浸すと、初めに薄く固いフィルムがゲル状になり、次にポリエステル繊維メッシュが柔らかくなります。続いて補強部位にメッシュを留置し、縫合糸または専用のデバイスで腹壁に固定します。当社では吸収性のステープルが内蔵されているメッシュ固定用デバイス(アブソーバタック™)も取り扱っております。

<Covidien について>

グローバルヘルスケアカンパニーである Covidien は、革新的なメディカルソリューションを創造し、様々な医療分野で貢献すべく事業展開しています。医療機器、医薬品、医療用サプライの 3 つのセグメントで業界をリードする製品ラインアップを揃え、世界 65 カ国以上に社員 41,000 名を有し、140 カ国以上に製品を販売しています。2010 年度の総売上は約 104 億ドルです。

Covidien の事業内容について詳しくお知りになりたい方は www.covidien.com をご覧ください。

<コヴィディエン ジャパン株式会社について>

本 社： 東京都世田谷区用賀四丁目 10 番 2 号
代 表 者： 代表取締役社長 野田 良(のだりょう)
事 業 内 容： 医療機器、医薬品及び医薬品原料等の製造、輸入及び販売
U R L: <http://www.covidien.co.jp>

COVIDIEN、コヴィディエン及び COVIDIEN ロゴマークは Covidien AG の商標です。

TMを付記した商標はCovidien companyの商標です。

本件に関するお問い合わせ先
コヴィディエン ジャパン株式会社 人事総務本部広報グループ
堀内・猪田
電話番号: 03-5717-1700